

令和2年4月6日

宗像市長 伊豆 美沙子 様
(宗像市議会議長経由)

議員名 森田 卓也



宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、以下のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費		
調査研究費	31,170	31,170
資料作成及び資料購入費	34,807	34,807
広報及び広聴費	140,195	140,195
人件費		
事務所費		
合計	206,172	206,172

3 残額

57,828 円

4 添付書類

領収書等証拠書類



No	内容	項目	費目										領収書額	政務活動費 報告額			
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料			賃金	その他	
1	全派視察	調査研究費	31,170													31,170	31,170
2	新聞代	資料作成・資料購入費														33,813	33,813
3	図書購入費	資料作成・資料購入費						994								994	994
4	議会活動報告書制作費	広報及び広聴費														110,000	110,000
5	議会活動報告書米子インゴ代	広報及び広聴費													30,195	30,195	30,195
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
	合 計		31,170			110,000	994			33,813				30,195		206,172	206,172

研修開催費			
調査研究費	31,170		31,170
資料作成・資料購入費	34,807		34,807
広報及び広聴費	140,195		140,195
人件費			
事務所費			
合 計	206,172		206,172

(様式3)

政務活動費旅費計算書

《調査研究費の旅費請求に使用する》

請求者氏名	森 田 卓 也		用 件	・トラフグの養殖について ・あまごころ壺場について
日 程	2月12日 ~ 2月13日 (2日間)			
用 務 地	長崎県壺岐市			
交通手段	■公共交通機関 □私用車 ■その他 (レンタカー)			
パック料金	高速船代+ホテル代 (一泊2食)		27,800 円	
控除額	朝食代 (@900)		-900 円	
控除額	夕食代 (@1,700)		-1,700 円	
鉄道賃	赤間~博多 (往復)		1,320 円	
バス賃	博多~博多港 (往復)		480 円	
車借上料	28,000 円/7人		4,000 円	
ガソリン代	1,196 円/7人 ≒ 170 円		170 円	
			円	
車賃	車走行距離 キロ × 37 円		円	
合計			31,170 円	

1. 宗像市職員旅費運用による。
2. 請求者氏名、日程、用務地、用件、交通手段に必要事項を記入し事務局へ提出する。

様式2

<p>所 感</p>	<p>近年の漁業者を取り巻く環境は、漁獲高の減少や魚価の低迷など厳しい状況に直面している。本市でも同様であり、つくり育てる漁業への転換も年々重要度を増している。</p> <p>本視察で得た陸上養殖の技術を本市でも更に研究し、陸上養殖の試みを行いたい。また、事業は建設会社が行っており、陸上養殖業は、漁業者に特化しなくてもよい点に気が付いた。</p>
------------	--

様式2

所 感	<p>・陸上養殖を始め、漁業関係先の視察として問題になるのは、海水温度の上昇や磯焼けによる漁獲高の減少による漁家所得の減少や高齢化、後継者不足による先行き不安である。この問題に対処する形で各所で養殖や畜養を研究しており、洋上養殖と合わせて陸上養殖の研究も進められている。あまごころでのウニの陸上養殖は始めたばかりでまだ成果は見通せないが、比較的容易な施設で開始できる点は参考になった。陸上養殖は、漁業や漁師という枠にとらわれずチャレンジできる民間企業があれば可能であると感じた。</p>
-----	---

領収証添付

【調査研究費】 旅費

領 収 証

No 002932

森田 卓也 殿

令和 2 年 2 月 21 日

¥ 32,800 -

上記の金額は、2/13 志政市祖婆の宿 として領収いたしました。
今後本件についてのお問合せは下記の担当者宛にお願い申し上げます。

収 入
印 紙

三ツ観光株式会社

〒812-0011 福岡市博多区博
博多駅
電話092(441)0866(代) FAX

担当者印

観光庁長官登録旅行業 第1650号

高崎市視察時
レ-90-0741-12
(原本は吉田議員添付)



領収書

印紙

IDEMITSU

130897

瀬戸浦SS

TEL 0920-45-2115

川添石油(株)

811-5461 高崎市芦辺町瀬戸浦向

TEL 0920-45-2115

売上

2020年 2月13日

レンタカー

14:02

様 手

現金固定 01-130897-00822-0001-9

出光ゼアス

7.34L

P- 7(内)

1196円

01200. 00

合計

1,196円

(内、消費税等(10.00%)

109円)

釣銭

1万円:

8,804円

5千円:

3,804円

2千円:

804円

伝No: 10079

担当: 1711



“レンタカーご利用中”に関する よくあるご質問

Q&A



トラブルが発生したら？



車両の故障や不具合の場合はすぐに運行を中止して、
損保ジャパン日本興亜事故・故障受付センターへご連絡ください。



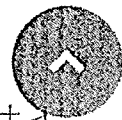
給油・充電はどうしたらいいの？



ガソリン車の場合は、必要に応じてお客さまで給油してください。また返却時には最寄りのガソリンスタンドでの給油後の返却をお願いいたします。

電気自動車の場合は、充電量はお客さまで管理いただきます。充電施設につきましては GoGoEV などでご確認ください。

電気自動車 (EV) 充電スタンド情報のクチコミサイト - GoGoEV [🔗](#)



領収証添付

【資料作成及び資料購入費】 消耗品費
(1紙目)



領収証

平成31年4月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	4月23日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



領収証

2019年7月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	7月25日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



領収証

2019年5月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	5月25日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



領収証

2019年8月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	8月25日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



領収証

2019年6月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	6月24日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



領収証

2019年9月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

銘柄	部数	金額	9月24日領収
毎日新聞朝刊	1	3,086	合計金額
			3,086 円

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵巖寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



2019年10月分 領収証

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

10月26日領収

品名	部数	金額	合計金額
*毎日新聞朝刊	1	3,086	
[8%対象] 3,086			

*は軽減税率対象項目

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵厳寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



2019年11月分 領収証

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

11月26日領収

品名	部数	金額	合計金額
*毎日新聞朝刊	1	3,086	
[8%対象] 3,086			

*は軽減税率対象項目

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵厳寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034



2020年3月分 領収証

自由ヶ丘5丁目 4-12

森田 卓也 様

3月24日領収

品名	部数	金額	合計金額
*毎日新聞朝刊	1	3,086	
[8%対象] 3,086			

*は軽減税率対象項目

上記の金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

購読料のお支払いは便利な自動振替をご利用ください。

毎日新聞自由ヶ丘販売店 宗像市自由ヶ丘8-17-3

毎日新聞赤間販売店 宗像市陵厳寺2-26-10

TEL 自由ヶ丘 33-5159 赤間 33-0034

領収証添付

【資料作成及び資料購入費】 消耗品費
(2紙目)

領 収 証

2019年4月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

TEL 72 - 5001

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
朝刊		1	3,757	4月24日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146宗像市赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領 収 証

2019年7月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
読売新聞朝刊		1	3,757	7月24日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領 収 証

2019年5月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

TEL 72 - 5001

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
朝刊		1	3,757	5月24日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146宗像市赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領 収 証

2019年8月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
読売新聞朝刊		1	3,757	8月25日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領 収 証

2019年6月分

自由ヶ丘5丁目 4-12

TEL 72 - 5001

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
朝刊		1	3,757	6月24日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146宗像市赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領 収 証

2019年9月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

銘	柄	部数	金 額	
読売新聞朝刊		1	3,757	9月25日領収
				合計金額
				3,757 円

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日

読売センター赤間

〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3

TEL・FAX(0940)32-0406

領収証

2019年10月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

*は軽減税率対象項目

品名	部数	金額	10月25日領収 合計金額
*読売新聞朝刊	1	3,757	3,757 円
[8%対象]		3,757	

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日
読売センター赤間 [REDACTED]
〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3
TEL・FAX(0940)32-0406

領収証

2019年11月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

*は軽減税率対象項目

品名	部数	金額	11月24日領収 合計金額
*読売新聞朝刊	1	3,757	3,757 円
[8%対象]		3,757	

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日
読売センター赤間 [REDACTED]
〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3
TEL・FAX(0940)32-0406

領収証

2020年3月分

自由ヶ丘5丁目4-12

森田卓也. 様

*は軽減税率対象項目

品名	部数	金額	3月24日領収 合計金額
*読売新聞朝刊	1	3,757	3,757 円
[8%対象]		3,757	

上記金額正に領収致しました。上記金額には消費税が含まれています。

古紙回収 毎月第3日曜日
読売センター赤間 [REDACTED]
〒811-4146 宗像市 赤間5丁目4-3
TEL・FAX(0940)32-0406

984

領収証添付

【資料作成及び資料購入費】 図書購入費

領 収 書

令和元年9月18日

森 田 様

¥994 -

雑誌・書籍代

上記正に領収致しました。


宗像市自由ヶ丘3丁目12-6
う どう 書 店
TEL&FAX 0940-33-5881

領収証添付

【広報及び広聴費】 印刷製本費

領 収 証		林 田 卓 也 様	No.
★		¥110,000	
内 訳		但 議会活動報告書制作費	
現 金		2020年3月20日 上記正に領収いたしました	
小切手	/	登録番号	
手 形	/		
消費税(10%)			
消費税(8%)			
内税額計			

〒811-4143
福岡県宗像市三郎丸6-
エムエイチ
TEL:0940-51-2046 FAX:0940-51-2047



領収証添付

【広報及び広聴費】 手数料

領 収 証

No. 15512

印
紙

森田卓也

様

2020年3月19日

¥ 30,195-

但し議会活動報告のポストイン代として

(現金・小切手・3/19お振込)

上記金額正に領収いたしました



株式
会社

毎日メディア

サービス

取扱者

〒812-0004 福岡市博多区 [Redacted] 7号
福岡営業部 TEL (092)471-1122 FAX (092)474-6466
サンデー事業部 TEL (092)471-1177 FAX (092)471-1149

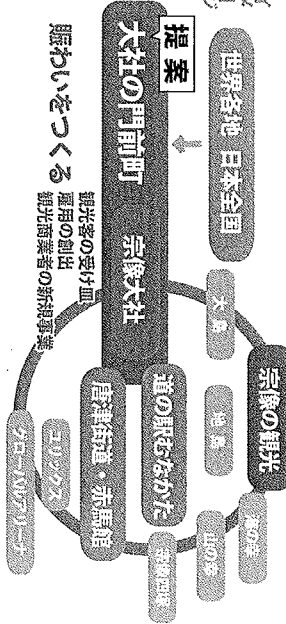
世界遺産登録後の観光事業推進について

宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界文化遺産登録されました。私は遺産登録を本市発展のための千載一遇のチャンスと捉え、登録によるメリットを最大限活用する方策を引き続き提案しています。宗像大社の門前町は、伊勢神宮や出雲大社と同じように、神に折り、景観に癒され、観光を楽しむ三位一体のものが望まれます。まちづくりには市民が宗像の自然・歴史・伝説・文化・信仰を守ることを誇りとし、観光事業に参加できるように提案し要望しています。宗像を訪れる観光客に最高のおもてなしをするために有意義な提案だと考えています。

平成31年3月議会一般質問

- 問** 観光事業推進のためにデジタル情報を活用した情報戦略について 民間企業と連携した実証実験を検討できないか？
- 答** IoTを活用した情報収集や来訪者へのサービス向上は、効果的と考える。来年度は市内事業者と行政、観光協会などとの間で、情報を双方向に共有できる仕組みづくりに取り組む。実証実験は、国の補助金などの活用も視野に入れながら民間企業の提案やノウハウも取り入れ進めていくことは、効果や効率が上がると考えている。

- 問** 快適な観光周遊を実現するためには、観光客を誘導する適切なサイン看板の設置が重要と考える。通信事業者等の保有するビッグデータ等を分析して観光を中心としたサイン看板及び宗像市そのものをPRする看板の整備を検討できないか。
- 答** 誘導サイン看板は、移動データを活用しながら再整備を検討する。一方宗像市をPRするための看板設置については、早い段階で具体化した。

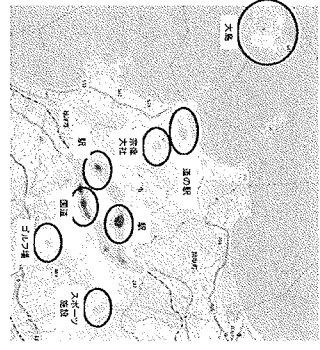


宗像大社秋季大祭 (田島放生会)

10月1日から3日まで実行される秋の大祭。秋季大祭の期間中を飾る「みあれ祭」から始まり、古式ゆかしい祭典が繰り行われる「高宮神楽講祭」で祭を閉じる。古くから「田島放生会」と呼ばれる別祭。「土着地方風俗舞」流籠舞神事「浦安舞」(翁舞)「怒久舞」などがそれぞれ奉奏され、境内は多くの観客で夜遅くまでに賑わっている。(宗像大社HP参照)



宗像大社秋季大祭の様子
携帯端末を利用した位置情報取得データ
(2018年12月：皇領会提供)



人口が集中している市内のエリアは、宗像大社、道の駅むなかた、駅周辺、グローバルタワー、ゴルフ場、大島とこのほか分れる。このようなデータを分析して、今後の宗像の活性化等に使用することも提案している。



宗像のために頑張ります！

宗像市議会議員
森田 卓也
〒811-4163 宗像市自由ヶ丘5-4-12
Tel・Fax: 0940-725001 携帯: 090-8800-8871
Eメール: yume-murakata@dicam.com

宗像市議会議員 森岡たくや 議会活動報告 2019

2019年の主な活動成果をご報告します！

私の視点と、掛け合わせ。誰もが幸福感を持てる宗像に。

真実に向き合い、共に歩む。

宗像市議会議員

森岡たくや

ご挨拶

皆様、平素からご支援いただき、誠にありがとうございます。

宗像市議会議員の森田卓也です。現在私は、二期目の議員として活動しております。

二期目は、特に「誰もが幸福感を持てる宗像」を目指し、一生懸命取り組んで参りました。

私の視点は、掛け合わせです。介護、子育て、若者の雇用や定住化そしてまちの活性化などの課題は、掛け合わせるにより解決への道が開けると考えています。

これから更に厳しさを増す少子高齢化、人口減少社会に対処する新しい発想による新時代の子育て・福祉政策及び地域活性化政策を研究し、その実現をもつて皆さんの幸福感を追求することを目的にこれからも議員活動に全力で取り組んで参ります。

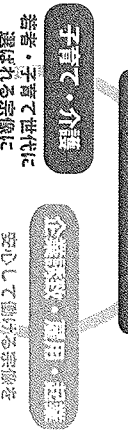
引き続き、皆様方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年1月
宗像市議会議員 森田 卓也

プロフィール

- 宗像市自由ヶ丘出身・自由ヶ丘在住、自由ヶ丘幼稚園、自由ヶ丘小、自由ヶ丘中、東福岡高校、防衛大学校卒業(理工学専攻)
- 平成8年 防衛庁(防衛省)陸上自衛隊入隊
- 平成18年 退官(一等陸尉)、福岡県議会議員秘書
- 平成23年 自由ヶ丘小学校 PTA会長
- 平成24年 宗像市議会議員(1期)
- 平成24年～26年 建設産業常任委員会副委員長
- 平成28年 宗像市議会議員(2期)
- 平成28年～平成30年 広報編集部会前会長
- 現在: 総務常任委員会委員長
- 家族: 妻、一男一女
- 座右の銘: 義を見てせざるは勇なきなり
- 趣味: ソフトボール、カラオケ、書道

幸福感を持てる宗像に



世界遺産登録後の観光事業推進

若者・子育て世代に選ばれるまちになるためには、切れ目ない子育て支援策と共に、子育てする女性が働きやすい環境をつくることが重要だと考えています。

子育ての充実のための所管事務調査

令和元年9月～12月

妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援のために、今後推進するべき施策や支援体制について以下の通り提言しました。

- (1) 持続可能な子育て環境の構築
 - ①地域で子ども・子育てを見守る体制づくり
 - ②虐待被害を生まない社会の創造
 - ③定住促進に向けた施策と連動した子育て支援の拡充
 - ④仕事と育児を両立するための環境整備と充実
 - (2) 誰一人取り残さない支援体制の確立
 - ①妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実
 - ②ひとり親世帯、問題を抱える世帯への支援の明確化
 - ③転入者へ配慮した子育て支援施策の拡充
 - (3) 子育て支援として今後推進すべき事業
 - ①ファミリー・サポート・センター事業の調査研究
 - ②放課後子ども総合プログラム事業に取り組む地域の拡大と充実
 - ③県と連携した里親制度の理解の促進
 - ④産後ケア事業の制度の充実
 - ⑤産前産後や問題を抱える家庭への生活支援ヘルパー派遣事業の創設
 - (4) 子育て支援施策を推進するための体制強化
 - ①社会福祉士、スクールソーシャルワーカー等の拡充による、支援をコーディネートする力の強化、事業連携や組織間連携の強化
 - ②保健師、助産師、社会福祉士等の専門職員による早期介入、アウトリーチの拡充
 - ③幼児教育・保育に係る総合的施策の推進を可能とする組織・人員体制の強化
 - ④SNSを活用した即時性、信頼性、共感性の高い情報発信の検討

総務常任委員会活動

総務常任委員会として、行政視察に行っておりました。その中で、特に印象に残りましたシエア金沢について紹介させていただきます。

視察地及び調査事項

- (1) 石川県能美市（5月13日）
妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援について
- (2) 石川県白山市（5月14日）
「白山SDGs未来都市2030ビジョン」における教育分野の取り組みについて
- (3) シエア金沢（5月15日）
多世代共生・生涯活躍のまちづくり（日本版CIRCモデル）について

所管事務調査とは

常任委員会は、その部門に属する事務に関して調査を行う権限を持っている。所管事務調査権は市から提案された予算案や条例案などの議案を審査するとは違い、常任委員会が自主的にテーマを設定し、調査を行うものである。

ファミリーサポートとは

ファミリー・サポート・センター事業は、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、県道の狭まりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡調整を行うものである。すでに県内では多くの自治体が取り入れているが、本市ではまだ取り入れられていない。



安心して預けられる場所を地域に

赤間駅前にはフアビットによる就労支援施設開設予定

安心して働ける宗像を

フアビットに期待したい効果は、地域の活性化や若者の新規起業が中心ではありますが、本市の特性を活かす取り組みとして、女性の起業支援や働き場所の確保について、特にこの事業者に期待するところがあります。

子育て世代にえらばれるまちになるためには、この子育て世代の女性の起業や働き場所の確保について、より特徴を出すべきだと考えています。

令和元年12月議会一般質問

問 赤間駅南口第2駐輪場2階に開設される創業支援施設（フアビット）には、就労先の確保や新規起業支援など本市の課題解決への効果が期待できると思うがどうか？

答 就労、起業意識の向上やビジネススキルの向上など、働き方を変えるきっかけづくりの場として有効に機能し、働き場の拡大につながる。

問 本市の特性を活かすうえで、既存の企業誘致のみではなく、本市に移り住んだ方、特に子育て世代の女性が起業しやすい環境をつくる必要があるがどうか？

答 子育て世代の女性が再び事業にチャレンジできる環境を用意し、後押しすることは女性活躍や新ビジネスの創出、さらにまちづくりの観点からも非常に重要と考える。

フアビット (fabbit) とは

政府が提唱する「日本再興戦略 2016」の趣旨に賛同し「スタートアップ企業」や「ベンチャー企業」、「中小企業の第二創業」の支援、またそれら企業と大手企業とのビジネスマッチングを推進する施設として「fabbit」を運営している。現在、国内23カ所、国外22カ所※の施設と約6,800名の会員を有しており、全国主要都市及び海外拠点との連携や会員間の情報交流も積極的に進めている。また当施設は、高い交通利便性や、会員が利用しやすい環境など、ハードウェアの提供とともに、入居者間のお手配やオンラインを通じて新たな価値創造のお手伝いをするべく、多種多様なイベントやセミナー、相談会を開催するなど、ソフトウエアも充実している。スタートアップ企業やベンチャー企業はもとより、フリーランスの方も、テレワークやオンラインインキュベーションを推進する大手企業も、あらゆる面で国内最高レベルの優れた情長を有する施設である。（フアビットHP参照）

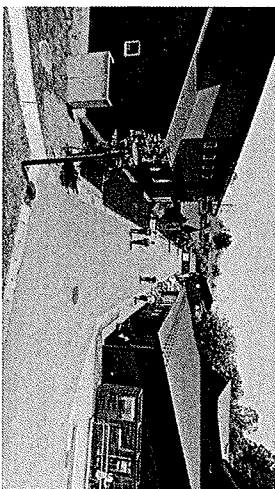


女性や若者が働ける場所を

シエア金沢（社会福祉法人佛子園）

【施設概要】シエア金沢は、石川県金沢市若松町の丘陵住宅地の中にあり、社会福祉法人佛子園が約1万1,000坪（3万3,000㎡）の病院跡地で2014年3月末から運営されており、知的障がい児入所施設、障がい児放課後デイサービス、高齢者デイサービス、サードサービス付き高齢者向け住宅、学童保育、障がい者就労支援サービス等の事業を行っている。コンセプトは、「高齢者、障がい者、学生等が共存する住民自治の『ごちやませのまち』」で、敷地内には、サードサービス付き高齢者向け住宅（6建物32戸）、学生住宅（8戸、うちアトリエ付き2戸）、障がい児入所施設（3建物4ユニット）のほか、温泉、レストラン、共同売店、カフェ、アルパカ牧場、ドッグラン、キッズスタジアム、クアリーニング店、全天候型グラウンド、学童保育施設等が併設されている。園が構想する「生涯活躍のまち」の事例として紹介・注目されており、構想実現に向けて必要と考えられる9つの要素（住まい、就労の場、アクティビティ、住民の交流等）のほとんどに合致しているが、特に「住民の交流」の観点から評価されている。

【所管事務調査の実施】総務常任委員会として、石川県能美市（5月13日）「妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援について」の視察を受け、本市でも更なる子育て支援策について調査・研究が必要との認識のもと、所管事務調査を行いました。左上本文をご覧ください。詳しくは、本市HPから市議会 ― 委員会 ― 総務常任委員会でご覧いただけます。



視察を受け、